

【基本施策】

基本目標	1 福祉のまちづくり
基本施策	情報提供の仕組みづくり
施策(1)	福祉の情報発信の強化
施策(2)	情報バリアフリーの推進

施策	【個別事業・取り組み】	担当課	事業実績(令和2年度)	前年度 事業 評価	事業 評価	今後の事業計画・展望
(1)	① 情報提供の充実	自立生活支援課	障がいのある方が利用可能な庁内外の各種制度をまとめた「障がい者福祉のてびき」や「こがねい障がい児・者ふくしサービスマップ」を作成している。各種情報をホームページに掲載する一方で、窓口にも設置して情報提供をしている。	B	B	制度改正等に対応するため、「障がい者福祉のてびき」の改訂を行う等、今後も最新の情報を反映していく。 また、市民が情報を入力しやすくなるように、更なる配慮に努める。 【感染症対応】 影響なし
		介護福祉課	介護保険についての、適切な利用ををするための冊子を作成し、市窓口や地域包括支援センターで配布した。	B	B	引き続き、ガイドブックの配布等を通じて、介護保険制度の周知を行う。 【感染症対応】 影響なし。
	② 各種手当制度の周知	自立生活支援課	各種手当制度の案内を、市報や市HP、「障がい者福祉のてびき」に掲載し、新しい情報を提供しよう努めている。また、来庁した市民に対しては、障がいの内容や障害の重複など、その方の状況に合わせて制度説明を行い、該当の手当をまとめたシートをお渡ししている。状況により、子育て支援課の児童育成手当(障害手当)を案内するなど、他課との連携も努めている。	B	B	引き続き周知を続けるとともに、HP等の充実に努める。 【感染症対応】 影響なし
		介護福祉課	市報及び納入通知書に、介護保険料減免に関するお知らせを掲載し、市民への周知を行った。	B	B	引き続き、市報及び納入通知書での減免制度に関するお知らせの掲載を継続する。 【感染症対応】 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料減免について市報、ホームページ、納入通知書等に掲載し、市民への周知に努める。

【基本施策】

基本目標	1 福祉のまちづくり
基本施策	情報提供の仕組みづくり
施策(1)	福祉の情報発信の強化
施策(2)	情報バリアフリーの推進

施策	【個別事業・取り組み】	担当課	事業実績(令和2年度)	前年度 事業 評価	事業 評価	今後の事業計画・展望
(2)	① 福祉マップの見直し	自立生活支援課	駅前周辺等の整備がされており、街並みが刻一刻と変化しているため、福祉マップの作成はできなかったが、平成28年度2月に福祉施設のマップとして「こがねい 障がい児・者ふくしサービスマップ」の作成を行っている。	D	D	市民が気軽に手に取ってもらえるような形式を考える必要がある。現在、駅前の周辺整備等を行っているため、一定の整備が終わった段階で街並みに対応したマップを作成できるように検討していく。  【感染症対応】 影響なし
	② 情報提供のユニバーサルデザインの推進	広報秘書課	市報こがねいについては、引き続き、音訳版を作成し市ホームページへの掲載と希望者への送付を行っている。 また、ホームページについては、情報発信の拡充と、誰もが適切に情報を得られるようアクセシビリティの向上にも努めている。	B	B	市報こがねいについては、レイアウトを工夫するなど、引き続き見やすい紙面となるよう留意し編集・作成していく。また、音訳版は、対象者へサービスの再周知を図るなどして、利用者の増加に努めたい。 ホームページについては、コンテンツ作成ルールに基づいたホームページ掲載について引き続き庁内への周知を行うなど、情報のバリアフリー化を継続する。  【感染症対応】 市ホームページ内にコロナウイルス感染症対策に関する情報をまとめたページを作り、トップページからもアクセスできるように対応している。